



RI 会長テーマ

2016~2017 年度
大船渡西ロータリークラブ会報

七福人

会 長 藤原 太伸
副会長 前野 良夫
幹 事 浜田 浩誠



会長指針

チーム大船渡西で
ロータリーを楽しもう

．．． 例 会 記 録 ．．．

3月第3週例会 2017年 3月16日(木)

ソング : それこそロータリー ボックス : 31,000円 (報告者 阿部英氣会員)
お客様紹介 : 東高校 IAC 顧問佐々木敦子先生 IAC 会長 尾上ミチルさん 副会長 東川聖菜さん
本日出席率 : 55.93% 前回修正後69.49% (メキップ6名) (報告者 志田宏美会員)

★ 会長の時間 藤原太伸会長



今日は大船渡東高校 IA クラブから新部長の尾上さん・副部長の東川さん、そして顧問の佐々木先生が例会に参加されています。例会参加有難うございます。本日のプログラムの講和の時間で、前年度の活動報告・新年度の活動計画等が発表されると思います。これからもよろしくお祈りしますと共に例会を楽しんでいってください。

今日は、PDCA を活かした生活を送ろうという内容で話させていただきます。

皆様は PDCA という言葉をご存知でしょうか？

P は Plan (計画)、D は Do (実行)、C は Check (評価)、A は Act (改善) を繰り返す事で、仕事における効率を徐々に上げていこうという考え方です。

この言葉はビジネス用語なのですが、この考え方は仕事以外でもおおいに使う事が出来ます。

例えば趣味で何かスポーツをやっていたとしたら、これくらいのレベルまで達したいと計画を立てます。

計画を立てた事を実践してみて、それが終わったら自分自身で反省をします。

その反省を基に、次回はもっとこうすべきだと見直し、また次回の計画を立てます。

これを繰り返す事により、段階的にレベルアップすることが出来るようになります。

仕事の場面ではよく PDCA と言われますが、こんなに自身を成長させてくれる概念を、堅苦しい言葉で片付けられたくはないと私は思います。

どんな事でも、少しずつ成長していければこれ程嬉しいものはありません。

充実した生活を送ることが出来るようになるのなら、こういった概念を積極的に取り入れていくべきであると思います。

たとえ小さな事でも自分の頭で計画を立て、実行し、上手く行ったか、行かなかったかを振り返り、上手く行ったのであればさらに上を、上手く行かなかったのであればどうすれば上手く行くか方法を考え直し、少しずつ自身を成長させていけるのであれば、公私共に生き生きとした生活を送ることが出来るでしょう。皆様も何か自分のために PDCA を行い、自分や自分の周りの人が明るく生きていけるよう日々努力していきましょう。

生き生きする事が良い仕事を生み出す秘訣なので、一緒に頑張りましょう。

話は変わりますが、2月16日の例会の会長の時間で、報告させて頂きました、姉妹クラブの韓国南原中央クラブで行われているグローバル補助金プロジェクト(韓国に嫁いできた奥様・そして子供に対して韓国語の会話教室・ハングル文字の習得等の韓国語の識字率向上プロジェクト)が、国際ロータリー財団から承認、認可されましたとの報告が来ました。つきましては、大船渡西クラブ支援金 1.667ドル 日本円で約

200,000円ほどを、財団へ送金させて頂きたいと思っております。資金源は国際奉仕委員会の予算の中からでございます。活動計画をたてるに当たり予定になかった事業でありますので、会員の皆様に、多くの幸が訪れ、ニコニコBOXに多くの志が集まることと、南原中央クラブのプロジェクトが、早期実現が出来ますようご記念申し上げ会長の時間とさせて頂きます。

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

- 1 岩沼ロータリークラブより 創立50周年記念写真誌が届いています。
- 2 (株)阪急交通より アトランタ国際大会のツアー紹介パンフレットが届いています。

◆◆◆ 本日のプログラム ◆◆◆ 青少年奉仕アワー : IAC年間活動報告



大船渡東高校食物文化科2年
インターアクトクラブの尾上ミチルです。
同じく大船渡東高校食物文化科2年 東川聖奈です。

本日は、インターアクトクラブ活動報告の機会をいただきましてありがとうございます。

本校のインターアクトクラブは、第1登録の部活動をしながら、ボランティア活動などに参加したい生徒が自主的に登録する部活動です。ですので、実際にはメインで活動している部活動の時間をやりくりしながらインターアクトクラブの活動を行っています。

今年度は、3年生9名、2年生4名の合計13名でのスタートでしたが、年度途中で1年生が2名入部し、合計15名で活動をしてきました。


それではインターアクトクラブの活動を報告します。

○5月・・鯉のぼり子どもの集い、緑の募金活動がありました。

・鯉のぼり子どものつどいは、福祉の里で5月5日に行われ、例年大船渡西ロータリークラブの皆さんと一緒に活動しています。今年度はインターアクトクラブ10名が参加しました。



毎年、手作り鯉のぼりコーナーや伝承遊びコーナー、小麦粉粘土コーナー、綿あめや豚汁のコーナーのお手伝いをしています。小さい子と触れ合うことのできる大変楽しい時間です。

・ 緑の募金活動は、5月14日に行われ、3年生3名が参加しました。今年度もデイリーポート新鮮館で大船渡市の農林課の皆さんと一緒にを行いました。



○6月の活動です。

- ・6月26日には、大船渡西ロータリークラブの皆さんとの合同の行事である、大船渡警察署前花壇整備を行いました。本校の農芸科学科の見世祐考先生のご指導のもと、警察署前にたくさんのお花を、配置を考えながら植えました。
- ・6月28日には、日頃市中学校を会場に、第31回大船渡市長杯児童福祉施設球技大会が行われ、その補助員として2名が参加しています。



○7月の活動です。

- ・7月3日は福祉の里で行われた大船渡市のボランティアフェスティバルに13名の生徒が参加しました。焼き鳥やアイスクリーム、綿あめの販売、そして毎年恒例なのですが、大船渡市地域婦人団体連絡協議会の皆さんに浴衣の着付けをしていただき、茶屋のお手伝いをしました。



- ・7月23日には、大船渡ユネスコ協会の40周年記念式典に出席し、式典、講演会後は、仙台のユネスコ協会の青年部の皆さんと交流しました。

○8月の夏休み中にも今年は特に多くの活動がありました。

- ・8月5日には、宮城県の加美町にありますバツハホールを会場に、「2016ー2017年度国際ロータリー第2520地区インターアクト年次大会」が行われ、2名が参加しました。大船渡西ロータリークラブの鈴木さんと古内さんに引率していただきました。また、紀室さんが盛駅におやつを持って見送りにきてくださいました。今回は、各インターアクトクラブの活動報告を行い、午後は3名の留学生の皆さんと交流しました。他校のインターアクトクラブの活動を知ることができたことで、多くの刺激を受けました。
- ・8月6日には、架け橋の翼交流事業でナモンロータリークラブから派遣された留学生皆さんと交流しました。交流会のあとは、大船渡夏祭りの市民道中踊りに参加し、いっしょに楽しみました。
- ・8月27、28日にはサンリアで24時間テレビの募金活動のお手伝いをしました。2日間にわたり、13名が参加しました。



○10月



- ・10月19日には昨年度から引き続き、「東南アジアに絵本を贈ろう」プロジェクトのお手伝いをしました。「おはなしころりん」の江刺さんにご指導いただき、絵本に東南アジアの言語が書かれたシールを貼り付けるという作業を行いました。昨年、贈った本がどのように子供達に届き、喜んでもらっている様子も紹介していただきました。1時間ほどの作業でしたが、最後はそれぞれの本に作業した人の名前を現地の言葉で書きました。今回はカンボジアに本が贈られるとのことでした。
- ・10月の東高祭では、本校を会場に例会を実施していただきました。例年、インターアクトクラブのスペースでは、インターアクトクラブの活動の紹介を行っています。

○11月

- ・11月20日には、第2520地区 地区大会がリアスホールを会場に行われ、インターアクトクラブからは1名が参加しました。

○12月

- ・12月6日には岩手県赤十字血液センターのお手伝いで10名がクリスマス献血の広報活動のお手伝いをしました。



- ・12月17日には、歳末助け合い募金活が行われました。インターアクトからは13名が参加しました。この活動も毎年大船渡西ロータリークラブの皆さんと一緒に活動しています。募金活動の後は、大洋学園にケーキを届けました。募金は、生徒会と協力し、マイヤインター店とサンリアで実施しましたが、集まった募金は合計で11万8547円でした。集まった募金は、12月22日に藤原会長さん、浜田さん、紀室さんといっしょに大船渡社会福祉協議会に届けました。

○1月

・1月20, 21日は、滝沢市にある国立岩手山青少年交流の家で、平成28年度岩手県国際交流活動研修会（第13回岩手県高校ユネスコ研究大会）に2名の生徒が参加しました。それぞれの分科会に分かれて意見を出し合い、発表したり、参加生徒全員の交流など、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。



○2月



・2月18日には大船渡西ロータリークラブの皆さんに三年生を送る会を実施していただき、休石さん達が作ったたくさんおいしいお料理をいただきました。3年生の9名を送り出し、残されたメンバーで、これまでの活動を継続しながら、皆で協力し、工夫できることや改善できる場所を見つけ、取り組んでいきたいと思えます。

また、今年度の定例会は合計2回実施しました。ロータリーの皆さんにもその都度来校していただき、貴重なご意見をいただいています。活動報告は以上で終わります。

本日はご清聴ありがとうございました。

★ 3月いっぱい退会される鈴木元会員より一言



短い期間で退会となり申し訳ありません。

震災直後大船渡に戻った時地元の魅力を再発見し、単身大船渡に戻りそれを機にクラブに入会させていただきました。

妻と80才を超えた義母を京都に残してきておりましたが、義母の体調が思わしくなく、戻って来る様にとの事で今回退会させて頂くこととなりました。

これからも何らかの形で大船渡と関わっていきたいと思っております。ありがとうございました。